

[消 防 計 画]

- * この計画は、消防法令に基づき_____（マンション名）の住人と出入りする全ての人が守らなければならないことを決めたものです。
- * 管理権原者は、防火管理者を選任し、人命の安全を優先して火災予防や地震災害に備えます。
- * 防火管理者は、この計画の実施について全ての権限を有し、この計画と消防法令に従い共用部分の管理について監督し、指示します。
- * 住人は、それぞれの住宅内の管理責任者として、この計画に定められたことを守り、共用部分の管理及び訓練の実施について、防火管理者の指示に従ってください。

日ごろから注意すること

お互いに注意しあうこと

- 1 廊下や階段、防火戸、ベランダの間仕切板、避難器具等の近くには、避難や防火戸の閉鎖、間仕切板の破壊等に支障となる物品を置かない。
- 2 共用部分等には、可燃物等の物品は置かない。
- 3 共用部分では、「喫煙可」とされた場所以外ではたばこを吸わない。
- 4 放火防止のため、ゴミは、指定された日に指定された場所に出す。
- 5 消防用設備等の故障や破損、避難障害、火災予防についての異常を知ったときは、防火管理者に連絡する。
- 6 消防署の指導やこの計画に基づき実施する消防訓練に参加する。
- 7 その他防火管理者が火災予防などについて指示することに従う。

それぞれが守ること

- 1 ベランダ部分は、大切な避難通路ですから障害となる物品を置かない。
- 2 電気やガス器具、暖房用の設備器具などは、点検整備して安全を確認する。
- 3 石油ストーブなどの燃料は、安全な容器に入れ安全な場所で保管する。
- 4 吸い殻などの火の始末を完全にする。
- 5 外出する時や寝る前には、火の元を確認する。
- 6 住宅内の火災感知器やベランダ部分に設置された避難器具は、いつでも作動又は操作できるよう管理する。

防火管理者が実施すること

- 1 この計画を作成（変更）して消防署長に届け出ます。
- 2 防火戸と消防用設備等をいつでも使える状態に管理します。
- 3 廊下や階段など避難経路の安全性を保つよう管理します。
- 4 住人の方に、防災についての必要な協力をお願いします。
 - (1) それぞれが守り、実施すべきことについて
 - (2) 消火、通報及び避難訓練の参加について
 - (3) 避難の支障となる物品や放火の対象となる物品の撤去、回収について
- 5 管理権原者に、火災予防に必要な提案と報告をします。
 - (1) 安全を守るための提案と消防署からの指摘事項などについて
 - (2) 消防用設備等の異常の有無について
(消防用設備等は定期的に点検を行い、その結果を3年に1回消防署長に報告します。)
- 6 消防署へ必要な連絡や報告をします。
 - (1) 消防訓練の計画の作成と実施時の指導依頼や訓練結果について
 - (2) 火災予防や地震のことなどについての指導依頼について
- 7 適正な防火管理業務を遂行するために、「防火管理維持台帳」（別表1）を作成するとともに、消防署への届出、報告書類をこの消防計画と一括して保管します。

消 防 訓 練

- 1 災害が起きたときの活動要領についての消防訓練を、次のように行います。
- 2 訓練は、全員参加してください。（実施日時は、決定次第お知らせします。）

部 分	(1) 通報連絡	月	総 合	総合訓練
	(2) 避難誘導	月と 月		(部分訓練を組み合わせた訓練)
	(3) 消 火	月		月と 月

(* 消防法施行規則第3条第2項に該当するマンション等の場合)

防火管理業務委託

日常の守るべきことや災害が起きたときの消防活動の一部を、「防火管理業務委託状況表」（別表2）のとおり委託します。

災害が起きたときの活動

火災が起きたとき

役 割	担 当	活 動 内 容
指 揮	自治会長 (管理 組合理事長)	<ul style="list-style-type: none">・ 指揮、担当の安全管理・ 119番通報の確認・ 避難完了の確認・ 消防隊到着時の誘導と情報提供
通報連絡	火災発見者と 通報連絡係	<ul style="list-style-type: none">・ 119番へ通報する。(別記)・ 大声で知らせる。(非常ベル、マイク放送)
消 火	火元及び火元直近 の住人と消火係	<ul style="list-style-type: none">・ 消火器、水バケツなどで消火・ 手近な消火器を出火点に集める。
避難と避難協力	上記以外の住人	<ul style="list-style-type: none">・ 大声で避難の方向を指示誘導し、安全な場所に避難(近隣の寝たきり等の身体の不自由な人を介護し、避難)・ 避難状況(避難完了、逃げ遅れた者)を指揮者に連絡

地震が発生したとき

火災が起きたときの活動のほか、次のことに注意する。

- (1) 身体の安全を守ることを第一とする。
- (2) 使用中の火を消す。
- (3) 地震後、火気使用設備・器具等の安全を確認する。また、再使用する時は、特に安全確認に注意する。

* 役割ごとの担当者は、**自治会(管理組合)**で調整して掲示板に掲出します。

附 則

この計画は、 年 月 日から実施。

別表1 (表)

防火管理維持台帳

防火対象物 名称・所在地				
管 理 関 係	所有者	氏名・住所（法人の場合は、名称・住所・代表者職・氏名）		
	管理権原者	氏名・住所（法人の場合は、名称・勤務先所在地・職・氏名）		
	防火管理者	氏名・住所（法人の場合は、名称・勤務先所在地・職・氏名）		
建 物 概 要	構造様式（階数）	建築面積 m ²	延面積 m ²	収容人員 （従業者数）
	合計	敷地面積 m ²	m ²	m ² 人 （人）
電 気 ボ イ ラ ー ・ 危 険 物 概 要	施設別（能力・容量・取扱数量等）		設置（許可・届出）年月日	

別表1 (裏)

<p>消 防 用 設 備 等</p>	<p>設備別 (種別・数量・設置位置等)</p>	<p>設置 (届出) 年月日</p>
<p>各 階 平 面 図</p>	<p>(消防用設備等設置位置及び避難経路を図示したもの) * 防災センター等にこれと同等の図面を本消防計画と一括して備える場合は、省略することができる。</p>	
<p>備 考</p>		

防火管理業務委託状況表

(年 月 日現在)

委託方式		<input type="checkbox"/> 常駐 <input type="checkbox"/> 巡回 <input type="checkbox"/> 遠隔移報 <input type="checkbox"/> 常駐遠隔 <input type="checkbox"/> 巡回遠隔			
防火対象物	名称 所在地	TEL () -			
	管理権原者氏名	防火管理者氏名			
受託者関係事項	受託者の氏名 住所	氏名 (名称) 住所 (所在地)			
	* 法人等の場合 名称及び事務所の所在地	担当事務所 TEL () -			
	受託者の行う防火 管理業務の範囲	<input type="checkbox"/> 火気使用箇所の点検等、監視業務 <input type="checkbox"/> 火災異常の遠隔監視及び現場確認業務 <input type="checkbox"/> 避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理 <input type="checkbox"/> 火災が発生(発見)した場合の初動措置 <input type="checkbox"/> 初期消火 <input type="checkbox"/> 通報連絡 <input type="checkbox"/> 避難誘導 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 周囲の可燃物の管理 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	受託者の行う防火 管理業務の方法	受託区域			
	常駐場所	TEL () -			
	従事区分	<input type="checkbox"/> 終日	<input type="checkbox"/> 就業中	<input type="checkbox"/> 就業外	
	常駐人員				
	従事時間帯	*****			
	巡回	回(名)	回(名)	回(名)	
	要員待機場所		到着所要時間	覚知後 分	
教育担当者 <input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	氏名		職務上の地位		
	資格要件	講習機関			
	修了年月日	年 月 日	修了証番号	第 号	

火災通報要領

119 番通報例	
指令係員	「はい、119番です。 火事ですか。 救急ですか。」
通報者	「()」
指令係員	「場所は、どこですか。」
通報者	「()区()町()丁目()番()号の ()です。」
指令係員	「何か目標になるものは、ありますか。」
通報者	「()の()側です。」
指令係員	「何階建ての、何階が燃えていますか。」
通報者	「()階建ての()の()階が、燃えています。」
指令係員	「何が、燃えていますか。」
通報者	「()が燃えています。」
指令係員	「けが人、逃げ遅れた人は、いますか。」
通報者	「逃げ遅れた人が()人いるようです(わかりません)。」
指令係員	「あなたのお名前と、いまおかけの電話番号は。」
通報者	「()といいます。 電話番号は()-()です。」
指令係員	「わかりました すぐに行きます。」